

論文概略

論文タイトル	Wheelchair ergonomic hand drive mechanism use improves wrist mechanics associated with carpal tunnel syndrome
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 51 Number 10 Page 1515 - 1524
出版年	2014 年
支援機器	Ergonomic hand drive mechanism Wheelchair
分類(ISO9999)	12：移動機器
試験相	第2 相試験
研究仮説（目的） の概要	手関節の中立位での操作を促す EHDM の使用は、手関節の伸展および尺骨の逸脱を減少させ、正中神経の圧迫を減少させる可能性がある
研究デザイン	群内比較（逐次対象）・群間比較（同時対象）ランダム化有り
障害・疾患	脊髄損傷
対象者・数	障害者 11 人
主要アウトカム	手首の伸展角度
副次アウトカム 1	速度
副次アウトカム 2	ケイデンス
副次アウトカム 3	橈骨と尺骨のずれ
副次アウトカム 4	
副次アウトカム 5	
統計学的検定	有
結果の概要	EHDM を使用することで過剰な手首の伸展を防ぐことができる

論文整理番号 75 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター